

令和7年5月 二アマ感想

A-1 かんたん

$Q=CV$ の公式に当てはめるだけであり、ひねりは全くない。

A-2 かんたん

フレミングの右手と左手がごっちゃにならないようにしたい。力→電気は発電機で右手、電気→力はモーターで左手

A-3 まあまあ

一つのぐるっとした回路という視点に立つことができれば、全体の電流がわかり、それぞれの抵抗に係る電圧がわかる。

A-4 難しい

リアクタンスには誘導性と容量性があること、打ち消し合うことを理解した上、直流だったら、ものすごい高周波だったら、それじゃあ、中間だったら、ということで、詰めてほしい。

A-5 かんたん

ユニポーラトランジスタは FET (電界効果トランジスタ) で電圧の変化を電流の変化にする。

A-6 かんたん

サーミスタは温度によって抵抗値が大きく変わる。国語的にも答えを見つけることができる。

A-7 まあまあ

デリケートに扱うということで、答えは見えそう。IDC は、全く関係ない

A-8 まあまあ

マイペースでアンプを働かせるという言い方がうまく伝わったでしょうか。性能がアップします。

A-9 かんたん。

80%で80W なので問題を作る方も優しい方です。これは解けてほしい計算問題です。

A-10 かんたん

四アマでもよく出る問題です。

A-11 むずかしい

かなり奥が深い問題で、苦劳しました。解説がイマイチかなあと自分でも思っています。私が試験を受けたら1, 2, 4でかなり迷ったと思います。

A-12 まあまあ

四アマでは振幅制限器を教えるので、ミリタに結び付くかどうか。プレエンファシス、デイエンファシスは理解しておくこと

A-13 まあまあん

一度、図に書いておくと忘れません。先端の部分だけ $1/4$ と覚えておけば後は $1/2$ だと覚えられます。

A-14 むずかしい

平衡、不平衡の意味は覚えておきましょう。最後の SWR の問題は、これを機に覚えることにしましょう。「大きい方を小さい方で割る」です。

A-15 かんたん

無線をやっている人は、2~4は違うことはすぐにわかります。

A-16 難しい

前半は表面積、後半は、電力の式を思い出しましょう。既出問題になりますので、とっかかりだけは、覚えておきましょう。

A-17 むずかしい

図を描くと 283Vに 2 つのダイオードが逆向きでつながることになるので、電圧は半分にして出します。

A-18 難しい

二次電池、容量は、電流×時間はすぐできる。内部抵抗についても直列になることを図に書いて覚えておこう。

A-19 かんたん

250pFになればいいのであるから、引き算ですぐにできる。

A-20 むずかしい

分配機は常に 1:9, 1:99, 1:999 の比になるように設計する。普通のテスターは内部抵抗を1とした9, 99, 999の抵抗とするが、デジタルのは、非常に入力抵抗が高いため、分圧の抵抗を起き、そこに係る電圧を測ることになる。

B-1 まあまあ

よく出る問題なので、だんだん覚えていきましょう

B-2 かんたん

見ただけで捨てるのはあまりにももったいないです。二アマではブリッジは必ずつりあいます。比の値でできます。

B-3 かんたん

エミッタホロア=コレクタ接地で、インピーダンス変換回路、増幅は1、出力インピーダンスが低い、これだけは、押さえておきましょう。普通はエミッタ設置が多いです。

B-4 むずかしい

実効長の意味をさらっと覚えておきましょう。今回は半波長折り返ししたが、半波長胃ポールについても、同じように実効長、インピーダンスなどまとめておこう。

B-5 まあまあ

スペアナはスプリアスを調べるのに使います。基本はオシロは振幅と時間、スペアナは振幅と周波数です。